

大工技能者等の担い手確保・育成事業

令和5年度当初予算：
住宅・建築物カーボンニュートラル総合推進事業(279.18億円)の内数

木造住宅の担い手である大工技能者の減少・高齢化が進む中、木造住宅の生産体制の整備を図るため、民間団体等が行う大工技能者等の確保・育成の取組について、中小工務店等のDX推進による労働環境向上を図る取組を重点的に支援する。

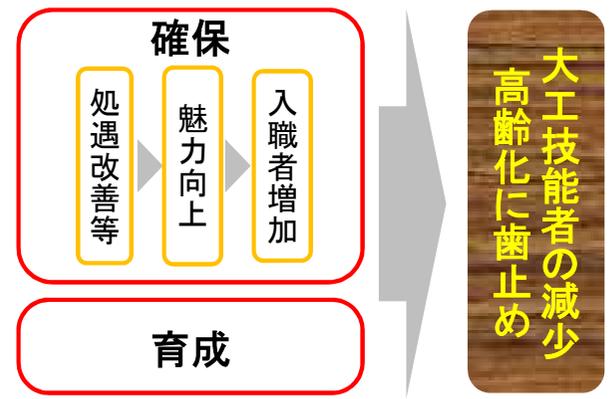
民間団体等が実施する、大工技能者等の確保・育成の取組を支援。

【補助対象】

- (1)育成
大工技能者等を対象とした木造住宅の新築・リフォーム等の技能習得に係る研修
- (2)確保
将来世代の確保(処遇改善、DX推進による労働環境向上等)に向けた取組

【補助率・補助上限額】

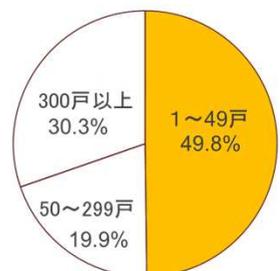
補助率：定額、補助上限額：1億円
※(2)のみを行う場合の上限額は3千万円



木造戸建住宅の工務店等規模別シェア

○ 年間受注戸数が50戸未満の大工・工務店が木造戸建住宅の約5割を供給

戸建住宅供給の大工・工務店における年間受注戸数別シェア【平成25年度】



木造住宅供給戸数262千戸のうち中小大工・工務店による木造住宅供給戸数が131千戸

【参考】内訳

	1~49戸	50~299戸	300戸以上	(中小大工・工務店による木造住宅供給戸数)/(木造住宅供給戸数)
在来木造	53.3%	19.9%	26.7%	119千戸/224千戸
2×4	34.5%	23.2%	42.4%	10千戸/30千戸
プレハブ	1.4%	4.8%	93.8%	0.1千戸/7千戸
その他	67.5%	30.3%	2.2%	0.4千戸/0.6千戸

注：平成25年度の瑕疵担保履行法に基づく届出、住宅瑕疵担保責任保険の加入実績及び各社の公表資料(請負のみ)、住宅着工統計等による(一部推計を含む)。



(総務省「国勢調査」)